

議会だより

第19号

議員から提案の発議2件を
全会一致で可決

専決処分 の委任指定 について一部改正

町の債権の適正な管理を図るため、新たに町長の専決処分により処理できる事項を追加するものです。

○第三項 1件50万円以下の損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解。

○第四項 町営住宅の管理上必要な訴えの提起・和解及び調停。

○第五項 町が貸付を行った資金の返還請求に関する訴えの提起・和解及び調停。

○第六項 前二項を除くほか訴訟物又は目的物の価格が、1件100万円以下の訴えの提起・和解及び調停。

【改正した主な理由】

債権の回収が必要となつてくる訴訟手続きについては議会の個別の議決が必要であり、実務上、必要なタイミングでの債権回収に係る手続きを遅らせるなど、適正な管理に支障をもたらすおそれがあります。そこで可能な手段として、専決処分の委任指定の改正案を提案しました。



改正内容を林議員が説明

バス路線の存続を
求める決議



決議内容を竹本議員が説明

【決議文】(要約)

西鉄バス筑豊(株)は昨年6月30日に、経営赤字やバスの運転手不足等を理由として、碓井・大分坑線を平成30年9月30日をもって廃止する計画を、福岡県バス対策協議会に申し入れた。

本路線は桂川町住民にとって生活路線バスであり、高齢者・通勤・通学者等の重要な交通手段となっている。

本議会は西鉄バス碓井・大分坑線の存続を求めることを表明し、ここに決議する。

埼玉県北本市議会の公明党会派議員(3名)が 「地域商社いいバイ桂川」を行政視察



「地域商社いいバイ桂川」について説明

また、新設された「ゆのうら体験の杜」の宿泊施設や研修室等を視察、自然豊かな場所に感動され今後の運営に期待されていきました。

3月28日(水)に「地域商社いいバイ桂川」を訪問され、樋口会長・山邊企画財政課長が、設立の経緯や今後の展望・課題などを説明しました。

そして、コミュニティカフェ(毎週水曜日)の接客状況や農産物の販売状況を視察、昼食の「おにぎりセット」は好評を受けました。



農産物の販売を視察



一般質問



林 英明議員

3月定例会で次の議員が
一般質問しました

西鉄バス撤退について

問 西鉄バスの提案はどのようなものだったのか。また今後の状況は。

答(井上町長) 赤字額の補てんと乗務員不足による減便等が提案された。廃止を避けるためには赤字補てんと減便運行も止むを得ないという立場で、調整を図りたい。

町有地売却について

問 総合グラウンドの斜め向かいにある町有地(面積1,500坪・金額約720万円・坪単価4,785円)の払い下げ契約において、契約日が昨年7月21日、議会に報告した日が今年1月10日。6カ月も報告しなかった理由は。

答(原中建設事業課長) 払い下げ条件工事を完了する時点で報告の予定であった。今後は契約直後に報告するよう努めたい。

問 近辺の工業団地は坪単価約19,000円だったが、ここを4,785円にした根拠は。

答(森山副町長) 土地の現況として雑木が生い茂り、かつ高低差のある法面の原野であることを考慮して0.25の補正をかけた。

問 0.25の補正というのは、あまりにも大盤振る舞いではないか。

答(副町長) 法面部分に擁壁を設けるなどの造成費や測量費を含め、少なくとも2,000万円以上はかかると見込んでいた。

問 この町有地売却は契約前に聞いていれば、適切なアドバイスが出来る。町の職員はその道ではプロかもしれないが、議員は職員とは違った別の道のプロがいる。事前に聞かせてもらえれば、何かのアンテナにかかると思う。今後

は専決も含め、いろいろな事を決める前にまず議会に対し、委員会などで必ず報告するようにして頂きたい。

答(町長) 議会に必ず事前報告という形は、地方自治法が想定している議会と執行機関の役割分担を崩し、チェック機能である議会が執行権に過度に介入するものであり、制度上も現実的にも難しい。今後執行事務のあり方について検証し、必要があれば見直しを行い、土地売却にあたっては、公募等で早い周知の方法を講じていきたい。

問 今後はお役所仕事とか擲(や)擧(げ)されないよう、このことを反省材料として対処して頂きたい。



大塚和佳議員

ゆのつら体験の杜について

問 建設費や来年度の歳入・歳出予算は。

答(井上町長) 工事関係費は1億3,055万円、その他に備品等が必要になる。

答(山邊企画財政課長) 歳入は使用料等1,490万円、歳出は施設運営費等2,656万円。

問 かけた費用に対しての効果は。

答(町長) 町の魅力が増して定住者が増えるなど、町としての体力が増していけば、そのために費やした投資は「未来への投資」だと考えている。

問 学校の取組みに期待することは。

答(瓜生教育長) 普段の学校生活とは違った環境の中での活動を通して、子どもの良さを再確認し、地域の教育資源を新たに教材化して、学習プログラムの幅を広げるなど、学校の教育活動の活性化を図る上でも大いに役立つと思う。

小・中学校のエアコン設置と申請内容について

問 保護者が長年要望してきた

幼稚園エアコン工事(914万円)は、平成30年度に実施されるが、この金額だったら補助金を当てにせず、早く実施してほしかった。まだ、小・中学校のエアコン設置が出来ていない。補助金の申請内容は。

答(町長) 事業計画の希望を出している。

桂川小学校・東小学校のトイレ改修の申請内容について

問 中学校のトイレ改修は、平成30年度に実施されるが、まだ両小学校は出来ていない。補助金の申請内容は。

答(町長) 事業計画の希望を出している。

今後の財政状況について

問 昨年の広報12月号で、駅舎のイメージ図などがイラストで描いてあるが、駅周辺の道路や駅舎にどのくらいの経費や起債等が必要かわからない。

「自治基本条例」第18条(第6章)の情報の公開及び共有、第19条(説明責任及び応答責任)とあるが、一定金額以上の新規事業経費

を広報で住民に知らせるべきではないか。

答(町長) 当初予算書についてはホームページに掲載しているし、一定金額以上という趣旨が分からない。住民には、必要と思われる事業等については知らせている。

問 今のままで財政は大丈夫なのか。

答(町長) 健全財政の維持が必要不可欠だと思っている。



下川康弘議員

ゆのつら体験の杜について

問 管理運営はどこが行うのか。

答(山邊企画財政課長) 企画財政課が窓口にはなるが、体験の杜を効率的に管理運営するために、一部を地域商社いいバイ桂川への委託も視野に入れて検討したい。体験の杜の運用は、セカンドス

クールをはじめ、農業体験・自然体験・野外活動等多域に渡っており、行政内での連携を図りながら取組んで行きたい。

問 具体的な活動内容は決まっているのか。

答(山本産業振興課長) 農地の所有者に借り受けの承諾を得ているので、新規農業者の研修農園及び学校の授業の一環としての農業体験に活用したり、また農産物の加工等も予定している。

問 ゆのうら体験の杜の利用者数の予想は。

答(原田社会教育課長補佐) 湯の浦総合キャンプ場の冷暖房や寝具等の問い合わせに、今までは「ありません」と答えると辞退される方があった。ゆのうら体験の杜は設備が整っているので、利用者は増えるのではないかなと思っています。現に、柔道の団体から合宿利用の問い合わせがあった。

問 施設周辺の整備は考えているのか。(駐車場・湯の浦キャンプ場・弥山岳等)

答(原中建設事業課長) 町道認定を受けた道路があるので、駐車場を配置するうえで、通行上の安全確保ができるかどうか検討したい。

答(企画財政課長) 周辺整備は取組んで行く必要があると考えている。どのような取組みが良いのか、利用者や熱心に活動していただいている方々の意見も伺いながら進めていきたい。



吉川紀代子議員

国保の広域化について

問 この国保事業納付金算定方法にした理由、また、試算はしたのか、特徴は何か。

答(横山保険環境課長) 県や市町村の代表等で協議決定し、県で試算した。県内市町村で分かち合う事が特徴だ。

問 本町にとって不利な算定方法ではないのか。

答(保険環境課長) 不利な状況にならないように、担当所管として鋭意努力する。

問 高い国保税の要因に被保険者均等割りがある。子どもの均等割りを廃止し、法定外繰り入れで高い国保税を引き下げべきだ。

答(保険環境課長) 子どもに均等割りを賦課しないと現在の国保税額が維持できなくなるので、子どもの均等割り廃止は現在のところ考えていない。

西鉄バス路線廃止について

問 西鉄バス路線廃止に対して具体的に協議内容の説明を求めます。

答(山邊企画財政課長) 廃止の申し出を受けてから県や関係市町による協議を9回実施し、西鉄へ存続の申し入れを行った。西鉄から赤字補てんと乗務員不足による減便との内容が提案され、廃止を避けるため各市町とも提案を受け入れる方向で協議を進めている。

問 西鉄バスは補助金の拡充を国や県に要求すべきで、安易な町の助成はいかなものか。

答(企画財政課長) 現実的な対応として西鉄の提案を受け入れ、詳細は関係市町で協議をする。

子育て環境の充実について

問 桂川小学校の築山が老朽化で撤去されたが新たな築山設置を考えているのか。

答(北原学校教育課長) 教育委員会として考えていない。

問 学校給食無償化の考えはあるのか。

答(学校教育課長) 現時点で考えていない。

問 子どものインフルエンザ接種代は子育て世代の負担になっている。助成はできないか。

答(江藤健康福祉課長) 予防接種の助成範囲・対象年齢等、国の指導及び近隣自治体の動向を注視しながら対応する。



杉村明彦議員

子ども医療について

問 未就学児童分の国保の国庫負担金の減額調整はどのくらいか。

答(横山保険環境課長) 減額調整額は不明だが、平成29年度予算ベースで考えると、減額調整額は約22万円程度になると推測する。また、減額分を一般会計から繰り入れをしていないため、桂川町では、財政面での大きな変化は見られないと考えている。

問 国保の広域化によって、子ども医療への影響はないのか。

答(保険環境課長) 今回の広域化において、医療機関のかり方については変更がないため、住民への特段の影響はない。

問 減額調整が廃止されるが、

子ども医療費の拡充にあてられないか。

答(井上町長) 国の通知では、見直しにより生じた財源については「更なる医療費助成の拡充ではなく、少子化対策の拡充に充てていただきたい」と記載されていることから、本町でも子ども医療費拡大ではなく、少子化対策の拡充の方向で検討したいと思っている。

桂川町の知名度について

問 インターネットのランキングサイトで桂川町の知名度は、福岡県内60市町村中58位だ。町花「ひまわり」をつかいインスタ映えするスポットを作って、知名度を上げたいと思うが、どうか。

答(山本産業振興課長) 25年ほど前に役場前の1,400㎡ほどの農地を、20年ほど前には、王塚古墳前の1,000㎡ほどの農地を借り受けて「ひまわり」を栽培したことがある。業務を調整しながらの管理が困難であったため、継続した取組を断念した経緯がある。

休耕田などに大量に植えてみてはどうかとのことだが、休耕田の確保・管理体制・関係費用等が必要となる。経験上、多くの労力が必要となるので、これらのことについて総合的に検討を行う必要があると考える。



竹本慶吉議員

桂川駅近隣の町有地利用について

問 桂川駅近隣に、町有地を利用した保育所等の建設計画はないのか。

答(井上町長) 現時点において、保育所の建設等についての具体的な計画はないが、駅周辺整備の進捗とともに、状況を見ながら検討する必要があると考えている。この場合、民間事業者の活用も検討する必要があると思っ

つぶやき

感謝

最近スポーツ界では、若いアスリート達が優秀な成績を残している。オリンピックでもしかり。メダルを獲得した選手に記者がインタビューをした際、必ずと言っていいほど「感謝」と言う言葉を口にします。しかも家族・応援してくださった皆さん・スタッフなど、全ての人に向けてである。

また、それは真逆の暴力・パワハラ・セクハラ・薬物使用などが取り沙汰されている。「感謝」の気持ちなど忘れているのではないだろうか。

優秀なアスリート達は、怪我や誹謗中傷・苦難を乗り越えてのメダル獲得。ご先祖様や周りの人達に、感謝の気持ちを日々忘れずに頑張ってきた成果だと思っ。

「感謝」の気持ちを簡単に表す言葉がある「ありがとう」。素直に「ありがとう」と言える人でありたい。

下川康弘



3月定例会で審議された結果



【議案】	件名	審議結果
同意第1号	桂川町教育委員会委員の任命について	【同意】 全員賛成
同意第2号	桂川町公平委員会委員の選任について	【同意】 全員賛成
同意第3号	桂川町固定資産評価審査委員会委員の選任について	【同意】 全員賛成
選挙第1号	桂川町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	【同意】 全員賛成
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	【同意】 全員賛成
議案第1号	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更について	【可決】 全員賛成
議案第2号	嘉飯圏域定住自立圏の形成に関する協定の締結について	【可決】 賛成多数
議案第3号	桂川町債権管理条例の制定について	【可決】 賛成多数
議案第4号	ゆのうら体験の杜の設置及び管理に関する条例の制定について	【可決】 賛成多数
議案第5号	桂川町都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第6号	桂川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第7号	桂川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 賛成多数
議案第8号	桂川町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第9号	平成29年度桂川町一般会計補正予算（第4号）について	【可決】 全員賛成
議案第10号	平成30年度桂川町一般会計予算について	【可決】 賛成多数
議案第11号	平成30年度桂川町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	【可決】 全員賛成
議案第12号	平成30年度桂川町土地取得特別会計予算について	【可決】 全員賛成
議案第13号	平成30年度桂川町国民健康保険特別会計予算について	【可決】 賛成多数
議案第14号	平成30年度桂川町後期高齢者医療特別会計予算について	【可決】 全員賛成
議案第15号	平成30年度桂川町水道事業会計予算について	【可決】 全員賛成
報告第1号	桂川町土地開発公社の解散に伴う平成29年度決算及び清算結了の報告について	—

【追加議案】

発議第1号	専決処分の委任指定についての一部を改正する指定の制定について	【可決】 全員賛成
発議第2号	西鉄バス碓井・大分坑線の存続を求める決議（案）について	【可決】 全員賛成
意見書案第1号	家族介護はもう限界です！障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書（案）について	【可決】 全員賛成
請願第1号	家族介護はもう限界です！障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書採択のための請願	【みなし採決】